



## 2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 江崎グリコ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 江崎勝久  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 高橋真一 TEL 06-6477-8404  
ファイナンス部長  
定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 2025年3月10日  
有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

## (1) 連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	331,129	△0.4	11,065	△40.6	13,348	△37.3	8,113	△42.6
2023年12月期	332,590	9.4	18,622	45.0	21,285	56.0	14,133	74.5

（注）包括利益 2024年12月期 17,342百万円（△26.1％） 2023年12月期 23,458百万円（66.2％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	127.53	—	3.0	3.5	3.3
2023年12月期	222.25	—	5.6	5.6	5.6

（参考）持分法投資損益 2024年12月期 973百万円 2023年12月期 813百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	377,771	272,598	72.0	4,272.45
2023年12月期	395,743	263,116	66.3	4,128.69

（参考）自己資本 2024年12月期 272,005百万円 2023年12月期 262,543百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,812	△10,255	△39,246	56,610
2023年12月期	28,063	△8,613	△6,179	94,691

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	40.00	—	40.00	80.00	5,087	36.0	2.0
2025年12月期 (予想)	—	45.00	—	45.00	90.00	5,726	70.6	2.1
	—	45.00	—	50.00	95.00		50.4	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	11.7	18,000	62.7	19,500	46.1	12,000	47.9	188.49

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名）株式会社Greenspoon、除外 1社（社名）－

（注）詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	68,468,569株	2023年12月期	68,468,569株
2024年12月期	4,803,666株	2023年12月期	4,878,498株
2024年12月期	63,619,305株	2023年12月期	63,590,399株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	186,702	△9.3	△2,048	－	4,093	△69.9	1,779	△81.9
2023年12月期	205,853	4.6	8,818	17.6	13,582	△15.2	9,850	△21.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	27.96	－
2023年12月期	154.91	－

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	285,625	217,256	76.1	3,412.50
2023年12月期	316,960	219,733	69.3	3,455.46

（参考）自己資本 2024年12月期 217,256百万円 2023年12月期 219,733百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	13
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19
4. その他 .....	19
※参考資料 2024年12月期 決算短信補足説明資料.....	20

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇、不安定な世界情勢、欧米における金利高止まり等による海外景気の下振れリスク等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、存在意義（パーパス）である「すこやかな毎日、ゆたかな人生」の実現に向け価値創造を強化し、①健康価値の提供・お客様起点のバリューチェーンの構築、②注力領域への研究投資の集中、③海外事業の拡大に向け取り組みました。

一方、バリューチェーン構築と経営の迅速な意思決定を目的に、当社の基幹システムの切り替えを実施しましたが、システム障害が発生したためチルド商品（冷蔵品）の出荷業務を一時停止しておりました。なお、システム復旧により、段階的に出荷を進め、当連結会計年度中に全品の出荷を再開しております。

その結果、売上面では、海外事業等で前年同期を上回ったものの、システム障害に伴うチルド商品出荷停止の影響により、乳業事業で大きく前年同期を下回ったこと等により、当連結会計年度の売上高は331,129百万円となり、前年同期（332,590百万円）に比べ0.4%の減収となりました。

利益面では、売上原価率は、海外事業における中国、ASEAN、米国で低下したこと等により前年同期に比べ1.4ポイント低下しました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝費、給与及び手当、減価償却費等が増加しました。

その結果、営業利益は11,065百万円となり、前年同期（18,622百万円）に比べ7,556百万円の減益となりました。経常利益は営業利益段階での減益や為替差損等により、13,348百万円となり、前年同期（21,285百万円）に比べ7,937百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益はシステム障害対応費用等により8,113百万円となり、前年同期（14,133百万円）に比べ6,019百万円の減益となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

（単位：百万円、%）

セグメント	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年同期増減額	対前年同期増減率(%)	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年同期増減額	対前年同期増減率(%)
健康・食品事業	50,499	46,682	△3,816	△7.6	2,064	△167	△2,232	—
乳業事業	69,675	56,077	△13,597	△19.5	529	△6,368	△6,897	—
栄養菓子事業	61,890	64,737	2,847	4.6	6,525	5,199	△1,326	△20.3
食品原料事業	13,348	13,934	585	4.4	2,427	2,090	△337	△13.9
国内その他事業	65,962	67,381	1,418	2.2	2,047	△2	△2,050	—
海外事業	71,214	82,316	11,102	15.6	4,165	8,388	4,222	101.4
調整	—	—	—	—	862	1,926	1,064	123.4
合計	332,590	331,129	△1,460	△0.4	18,622	11,065	△7,556	△40.6

（注）調整の内容は、セグメント間取引消去・その他調整額及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

## ＜健康・食品事業＞

売上面では、“パピコ” “アイスの実”等は前年同期を上回りましたが、チルド商品出荷停止の影響により“アーモンド効果” “幼児のみもの”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は46,682百万円となり、前年同期（50,499百万円）に比べ7.6%の減収となりました。

利益面では、減収に伴う売上総利益の減少等により、営業損失は167百万円となり、前年同期（2,064百万円）に比べ2,232百万円の減益となりました。

#### <乳業事業>

売上面では、“ジャイアントコーン”“セブンティーンアイス”等は前年同期を上回りましたが、チルド商品出荷停止の影響により“カフェオーレ”“BifiXヨーグルト”等が前年同期を下回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は56,077百万円となり、前年同期（69,675百万円）に比べ19.5%の減収となりました。

利益面では、減収に伴う売上総利益の減少等により、営業損失は6,368百万円となり、前年同期（529百万円）に比べ6,897百万円の減益となりました。

#### <栄養菓子事業>

売上面では、チルド商品出荷停止の影響により“とろ〜りクリームon”等は前年同期を下回りましたが、“ポッキー”“ビスコ”等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は64,737百万円となり、前年同期（61,890百万円）に比べ4.6%の増収となりました。

利益面では、一般管理費の増加等により、営業利益は5,199百万円となり、前年同期（6,525百万円）に比べ1,326百万円の減益となりました。

#### <食品原料事業>

売上面では、「小麦たん白」「ファインケミカル」等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は13,934百万円となり、前年同期（13,348百万円）に比べ4.4%の増収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は2,090百万円となり、前年同期（2,427百万円）に比べ337百万円の減益となりました。

#### <国内その他事業>

売上面では、チルド商品出荷停止の影響によりキリンビバレッジ株式会社の受託販売等が前年同期を下回りましたが、当連結会計年度において株式会社Greenspoonを連結子会社化したことによる売上高純増のほか、卸売販売子会社の売上高及び「オフィスグリコ」等が前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は67,381百万円となり、前年同期（65,962百万円）に比べ2.2%の増収となりました。

利益面では、広告宣伝費の増加等により、営業損失は2百万円となり、前年同期（2,047百万円）に比べ2,050百万円の減益となりました。

#### <海外事業>

売上面では、地域別において、中国、ASEAN等で前年同期を上回りました。その結果、当連結会計年度の売上高は82,316百万円となり、前年同期（71,214百万円）に比べ15.6%の増収となりました。

利益面では、増収及び売上原価率の低下等により、営業利益は8,388百万円となり、前年同期（4,165百万円）に比べ4,222百万円の増益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は165,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,040百万円減少しました。主な要因は、商品及び製品が3,791百万円増加しましたが、現金及び預金が36,955百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は212,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,068百万円増加しました。主な要因は、ソフトウェア、機械装置及び運搬具等が増加したことによるものであります。この結果、総資産は377,771百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,971百万円減少しました。

### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は86,612百万円となり、前連結会計年度末に比べ29,378百万円減少しました。固定負債は18,560百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,925百万円増加しました。主な要因は、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債等が減少したことによるものであります。この結果、負債合計は105,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ27,453百万円減少しました。

### (純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は272,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,482百万円増加しました。主な要因は、剰余金の配当により5,405百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を8,113百万円計上したこと及び為替換算調整勘定が7,734百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は72.0%（前連結会計年度末比5.7ポイント増）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額（△は減）
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,063	1,812	△26,251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,613	△10,255	△1,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,179	△39,246	△33,067
現金及び現金同等物期首残高	79,917	94,691	14,774
現金及び現金同等物期末残高	94,691	56,610	△38,080

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、投資活動及び財務活動による支出が営業活動による収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べ38,080百万円減少し、当連結会計年度末には56,610百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは1,812百万円となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益12,212百万円、減価償却費16,754百万円があったものの、棚卸資産の増加△6,621百万円、仕入債務の減少△960百万円、返金負債の減少△1,128百万円があったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは△10,255百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入7,134百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出△10,624百万円、無形固定資産の取得による支出△6,851百万円があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは△39,246百万円となりました。主な要因は、転換社債の償還による支出△30,000百万円、配当金の支払額△5,405百万円があったこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待される一方で、欧米における金利高止まり等による海外景気の下振れリスク、物価上昇、金融資本市場の変動等により先行きは未だ不透明なまま推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の売上高は370,000百万円、営業利益は18,000百万円、経常利益は19,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は12,000百万円と予想しております。

なお、セグメント別売上高及び営業利益の予想数値につきましては、添付資料22ページ「2024年12月期 決算短信 補足説明資料 連結業績予想」をご覧ください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	97,199	60,243
受取手形及び売掛金	48,433	49,973
商品及び製品	16,724	20,516
仕掛品	1,009	1,173
原材料及び貯蔵品	16,109	19,720
前払費用	1,272	1,310
その他	7,814	12,588
貸倒引当金	△98	△100
流動資産合計	188,464	165,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	87,480	91,031
減価償却累計額及び減損損失累計額	△47,276	△48,101
建物及び構築物（純額）	40,203	42,929
機械装置及び運搬具	140,499	149,065
減価償却累計額及び減損損失累計額	△104,914	△108,593
機械装置及び運搬具（純額）	35,585	40,471
工具、器具及び備品	28,295	29,532
減価償却累計額及び減損損失累計額	△23,119	△23,055
工具、器具及び備品（純額）	5,175	6,477
土地	16,069	16,597
リース資産	4,436	5,426
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,814	△2,904
リース資産（純額）	1,621	2,522
建設仮勘定	12,803	2,848
有形固定資産合計	111,459	111,846
無形固定資産		
ソフトウェア	3,758	26,175
ソフトウェア仮勘定	22,477	2,098
のれん	306	1,767
その他	367	512
無形固定資産合計	26,909	30,553
投資その他の資産		
投資有価証券	46,840	46,694
長期貸付金	89	72
長期前払費用	730	412
退職給付に係る資産	5,639	7,273
投資不動産	12,701	12,748
減価償却累計額及び減損損失累計額	△476	△524
投資不動産（純額）	12,224	12,224
繰延税金資産	1,674	1,507
その他	1,765	1,799
貸倒引当金	△55	△37
投資その他の資産合計	68,909	69,946
固定資産合計	207,278	212,347
資産合計	395,743	377,771

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,326	38,680
短期借入金	—	10
未払費用	25,837	26,926
未払法人税等	3,181	1,113
返金負債	8,383	7,597
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	30,001	—
役員賞与引当金	80	86
株式給付引当金	45	—
システム障害対応費用引当金	—	834
その他	10,133	11,364
流動負債合計	115,991	86,612
固定負債		
長期借入金	—	155
退職給付に係る負債	1,426	1,289
繰延税金負債	8,977	10,438
その他	6,231	6,676
固定負債合計	16,635	18,560
負債合計	132,626	105,173
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	9,894	7,230
利益剰余金	226,230	228,938
自己株式	△13,809	△13,598
株主資本合計	230,089	230,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,604	15,203
繰延ヘッジ損益	164	392
為替換算調整勘定	16,573	24,307
退職給付に係る調整累計額	1,111	1,757
その他の包括利益累計額合計	32,454	41,661
非支配株主持分	572	593
純資産合計	263,116	272,598
負債純資産合計	395,743	377,771

## （2）連結損益及び包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	332,590	331,129
売上原価	208,740	203,461
売上総利益	123,850	127,668
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	26,144	27,248
販売促進費	10,877	11,611
広告宣伝費	12,737	15,805
貸倒引当金繰入額	△1	△6
給料及び手当	20,294	21,971
賞与	5,323	5,764
役員賞与引当金繰入額	80	86
株式給付引当金繰入額	45	—
退職給付費用	448	189
福利厚生費	5,894	6,260
減価償却費	3,406	6,099
その他	19,977	21,571
販売費及び一般管理費合計	105,228	116,602
営業利益	18,622	11,065
営業外収益		
受取利息	651	920
受取配当金	605	737
受取ロイヤリティー	514	551
為替差益	261	—
持分法による投資利益	813	973
不動産賃貸料	603	656
補助金収入	441	594
その他	493	482
営業外収益合計	4,384	4,915
営業外費用		
支払利息	93	92
寄付金	710	269
為替差損	—	749
投資事業組合運用損	268	181
固定資産廃棄損	22	158
固定資産除却損	117	409
休止固定資産減価償却費	98	73
その他	410	699
営業外費用合計	1,720	2,632
経常利益	21,285	13,348

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	—	222
持分変動利益	400	—
投資有価証券売却益	49	4,086
段階取得に係る差益	—	1,563
特別利益合計	450	5,872
<b>特別損失</b>		
減損損失	1,018	72
投資有価証券評価損	742	532
子会社清算損	30	—
システム障害対応費用	—	6,403
特別損失合計	1,792	7,008
税金等調整前当期純利益	19,943	12,212
法人税、住民税及び事業税	5,340	3,256
法人税等調整額	383	798
法人税等合計	5,724	4,054
当期純利益	14,219	8,157
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	14,133	8,113
非支配株主に帰属する当期純利益	86	44
<b>その他の包括利益</b>		
その他有価証券評価差額金	3,659	598
繰延ヘッジ損益	224	227
為替換算調整勘定	4,421	7,326
退職給付に係る調整額	515	639
持分法適用会社に対する持分相当額	417	392
その他の包括利益合計	9,238	9,184
包括利益	23,458	17,342
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	23,342	17,320
非支配株主に係る包括利益	116	22

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,773	9,894	217,184	△13,806	221,046
当期変動額					
剰余金の配当			△5,087		△5,087
親会社株主に帰属する当期純利益			14,133		14,133
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分					－
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	9,045	△2	9,043
当期末残高	7,773	9,894	226,230	△13,809	230,089

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	10,945	△59	11,756	602	23,245	468	244,760
当期変動額							
剰余金の配当							△5,087
親会社株主に帰属する当期純利益							14,133
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							－
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,659	224	4,816	508	9,208	103	9,312
当期変動額合計	3,659	224	4,816	508	9,208	103	18,356
当期末残高	14,604	164	16,573	1,111	32,454	572	263,116

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,773	9,894	226,230	△13,809	230,089
当期変動額					
剰余金の配当			△5,405		△5,405
親会社株主に帰属する当期純利益			8,113		8,113
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分		113		216	329
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△2,777			△2,777
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△2,664	2,707	210	254
当期末残高	7,773	7,230	228,938	△13,598	230,343

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	14,604	164	16,573	1,111	32,454	572	263,116
当期変動額							
剰余金の配当							△5,405
親会社株主に帰属する当期純利益							8,113
自己株式の取得							△6
自己株式の処分							329
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△2,777
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	598	227	7,734	646	9,207	20	9,227
当期変動額合計	598	227	7,734	646	9,207	20	9,482
当期末残高	15,203	392	24,307	1,757	41,661	593	272,598

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	19,943	12,212
減価償却費	14,016	16,754
減損損失	1,018	72
退職給付に係る資産負債の増減額	△685	△845
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6	6
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	45	△45
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△7
システム障害対応費用引当金の増減額 (△は減少)	—	834
受取利息及び受取配当金	△1,257	△1,657
支払利息	93	92
投資事業組合運用損益 (△は益)	268	181
持分法による投資損益 (△は益)	△813	△973
為替差損益 (△は益)	75	922
固定資産売却損益 (△は益)	△17	△222
固定資産除却損	117	409
固定資産廃棄損	22	158
投資有価証券売却損益 (△は益)	△49	△4,086
投資有価証券評価損益 (△は益)	742	532
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,086	36
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△366	△6,621
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,251	△960
返金負債の増減額 (△は減少)	942	△1,128
その他	△483	△6,837
小計	32,793	8,826
法人税等の支払額	△4,729	△7,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,063	1,812
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△3,344
定期預金の払戻による収入	9,948	2,644
投資有価証券の取得による支出	△2,435	△2,147
投資有価証券の売却及び償還による収入	133	7,134
投資事業組合からの分配による収入	94	173
有形固定資産の取得による支出	△11,821	△10,624
有形固定資産の売却による収入	24	461
無形固定資産の取得による支出	△6,556	△6,851
投資不動産の賃貸による収入	537	597
貸付けによる支出	—	△213
貸付金の回収による収入	23	31
利息及び配当金の受取額	1,753	2,118
その他	△316	△235
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,613	△10,255

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△26
転換社債の償還による支出	－	△30,000
利息の支払額	△93	△92
配当金の支払額	△5,087	△5,405
非支配株主への配当金の支払額	△5	△8
自己株式の売却による収入	－	0
自己株式の取得による支出	△2	△6
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△2,777
その他	△991	△929
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,179</b>	<b>△39,246</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,504	9,280
<b>現金及び現金同等物の増減額（△は減少）</b>	<b>14,774</b>	<b>△38,408</b>
現金及び現金同等物の期首残高	79,917	94,691
<b>新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>－</b>	<b>327</b>
現金及び現金同等物の期末残高	94,691	56,610

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

当連結会計年度において、当社の持分法適用関連会社であった株式会社Greenspoonに対して融資を実行した結果、当該融資が同社の資金調達額の総額の過半を超えたことに伴い、実質支配力基準に基づき子会社となったため、連結の範囲に含めております。

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、従来、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は主に定率法を採用しておりましたが、当連結会計年度より、定額法に変更しております。

当社は、粉ミルクの生産拠点を、老朽化した柏原工場から岐阜の新工場に移転させることを契機に、有形固定資産の使用実態を見直し、減価償却方法を再検討いたしました。その結果、今後は長期的に安定的な稼働が見込まれることから、取得価額を使用可能期間にわたり均等に費用配分する定額法が、有形固定資産の使用実態をより適切に反映させることができると判断いたしました。

この変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ1,875百万円増加しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、注力領域・事業を基礎とした製品・サービス並びに地域別のセグメントから構成されており、「健康・食品事業」、「乳業事業」、「栄養菓子事業」、「食品原料事業」、「国内その他事業」及び「海外事業」の6つを報告セグメントとしております。

「健康・食品事業」・・・健康関連商品、レトルト食品、アイスクリーム等を製造・販売しております。

「乳業事業」・・・乳製品、洋生菓子、アイスクリーム等を製造・販売しております。

「栄養菓子事業」・・・チョコレート、ビスケット等を製造・販売しております。

「食品原料事業」・・・小麦たん白、加工デンプン、着色料やファインケミカル素材等を製造・販売しております。

「国内その他事業」・・・直営店舗事業、オフィスグリコ事業、卸売販売事業、食料品等製造・販売、情報システム保守・運用等を行っております。

「海外事業」・・・海外においてチョコレート、ビスケット、アイスクリーム等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

棚卸資産の評価基準については、一部、収益性の低下に基づく簿価切下げ前の社内振替高により評価しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法については、従来、当社及び国内連結子会社は主として定率法を採用していましたが、当連結会計年度より定額法に変更しております。

この変更により、従来の方法と比べて、当連結会計年度のセグメント利益が「健康・食品事業」で213百万円、「乳業事業」で1,166百万円、「栄養菓子事業」で385百万円、「食品原料事業」で38百万円、「国内その他事業」で71百万円それぞれ増加しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計		
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	50,499	69,675	61,890	13,348	65,962	71,214	332,590	—	332,590
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	50,499	69,675	61,890	13,348	65,962	71,214	332,590	—	332,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	301	12,586	—	12,888	△12,888	—
計	50,499	69,675	61,890	13,649	78,549	71,214	345,478	△12,888	332,590
セグメント利益	2,064	529	6,525	2,427	2,047	4,165	17,759	862	18,622
セグメント資産	26,326	50,993	39,666	8,952	22,406	50,478	198,825	196,917	395,743
その他の項目									
減価償却費	1,585	3,459	2,725	223	1,491	3,158	12,643	1,373	14,016
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,314	2,867	2,259	231	1,837	5,266	13,776	6,239	20,016

(注) 1. セグメント利益の調整額862百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額2,003百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,140百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額196,917百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。その他の項目の減価償却費の調整額1,373百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額6,239百万円は、報告セグメントに帰属しない全社償却費及び全社取得資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計		
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	46,682	56,077	64,737	13,934	67,381	82,316	331,129	—	331,129
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	46,682	56,077	64,737	13,934	67,381	82,316	331,129	—	331,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	319	12,944	—	13,264	△13,264	—
計	46,682	56,077	64,737	14,253	80,325	82,316	344,394	△13,264	331,129
セグメント利益	△167	△6,368	5,199	2,090	△2	8,388	9,139	1,926	11,065
セグメント資産	38,040	61,293	54,970	7,670	18,690	57,286	237,951	139,820	377,771
その他の項目									
減価償却費	2,914	5,011	4,078	180	767	3,508	16,462	292	16,754
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	3,134	5,389	4,386	230	795	3,830	17,766	137	17,904

(注) 1. セグメント利益の調整額1,926百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額1,910百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等15百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。セグメント資産の調整額139,820百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産であります。その他の項目の減価償却費の調整額292百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額137百万円は、報告セグメントに帰属しない全社償却費及び全社取得資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
外部顧客への売上高	50,499	69,675	61,890	13,348	65,962	71,214	332,590

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
261,375	29,217	18,544	16,865	6,587	332,590

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
80,401	10,603	19,964	66	424	111,459

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
外部顧客への売上高	46,682	56,077	64,737	13,934	67,381	82,316	331,129

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
248,812	39,309	19,832	16,344	6,830	331,129

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

（単位：百万円）

日本	中国	東南アジア	米国	その他	合計
78,876	11,899	20,604	134	331	111,846

（注）東南アジアのうち、インドネシアは17,794百万円であります。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
減損損失	7	25	2	—	191	791	1,018

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
減損損失	0	36	1	—	10	23	72

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
当期償却額	—	—	—	—	—	75	75
当期末残高	—	—	—	—	—	306	306

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	健康・ 食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計
当期償却額	—	—	—	—	236	82	318
当期末残高	—	—	—	—	1,535	231	1,767

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	4,128.69円	4,272.45円
1株当たり当期純利益	222.25円	127.53円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	14,133	8,113
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	14,133	8,113
普通株式の期中平均株式数 (千株)	63,590	63,619
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った潜在株式の概要	2024年満期ユーロ円建転換社債 型新株予約権付社債(額面金額 300億円 新株予約権3,000個)	—

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。

## 4. その他

## （1）役員の変動（2025年3月25日付予定）

- ・新任取締役候補
  - 取締役 滝口 広子
  - 取締役 武藤 華子
- ・退任予定取締役
  - 取締役 益田 哲生
  - 取締役 加藤 隆俊

## 決算短信補足説明資料

-24年12月期 決算-

連結経営成績（百万円未満、百万円未満、百万米ドル未満は切り捨て）

(1) 売上高・利益の概況

単位：百万円

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	332,590	331,129	△1,460	△0.4
営業利益	18,622	11,065	△7,556	△40.6
経常利益	21,285	13,348	△7,937	△37.3
当期純利益	14,133	8,113	△6,019	△42.6

(2) 営業利益の状況

単位：百万円

	23/12期		24/12期	
	(1月-12月)	売上比(%)	(1月-12月)	売上比(%)
売上高	332,590	100.0	331,129	100.0
売上原価	208,740	62.8	203,461	61.4
売上総利益	123,850	37.2	127,668	38.6
運賃保管料	26,144	7.9	27,248	8.2
販売促進費	10,877	3.3	11,611	3.5
広告費	12,737	3.8	15,805	4.8
人件費・厚生費	32,087	9.6	34,272	10.4
経費・償却費	23,382	7.0	27,664	8.4
販売費及び一般管理費	105,228	31.6	116,602	35.2
営業利益	18,622	5.6	11,065	3.3

営業利益の増減要因	対23/12期 (1月-12月)	
	内	国内
①売上高増減による増減益	△611	△4,851
②原材料価格変動による増減益	△7,454	△8,113
③原価のその他変動による増減益*	11,995	8,682
④運賃保管料比率変動による増減益	△1,218	△1,313
⑤販売促進費・広告費増減による増減益	△3,802	△2,135
⑥一般管理費増減による増減益	△6,466	△4,050
合計	△7,556	△11,780

\* 販売品種構成の変化等の増減益を含む

(3) セグメント別売上高の状況

単位：百万円

		23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
				金額	増減率(%)
健康・食品事業	健康	12,756	10,472	△2,284	△17.9
	アイスクリーム	20,932	22,265	1,333	6.4
	その他	16,809	13,944	△2,865	△17.0
	計	50,499	46,682	△3,816	△7.6
乳業事業	発酵乳	12,046	6,039	△6,007	△49.9
	アイスクリーム	28,602	30,760	2,158	7.5
	その他	29,026	19,277	△9,749	△33.6
	計	69,675	56,077	△13,597	△19.5
栄養菓子事業	チョコレート	35,786	38,860	3,074	8.6
	ビスケット	20,279	22,901	2,622	12.9
	その他	5,824	2,975	△2,849	△48.9
	計	61,890	64,737	2,847	4.6
食品原料事業		13,348	13,934	585	4.4
国内その他事業		65,962	67,381	1,418	2.2
海外事業		71,214	82,316	11,102	15.6
合計		332,590	331,129	△1,460	△0.4

## (4) セグメント別営業利益の状況

単位：百万円

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
健康・食品事業	2,064	△167	△2,232	-
乳業事業	529	△6,368	△6,897	-
栄養菓子事業	6,525	5,199	△1,326	△20.3
食品原料事業	2,427	2,090	△337	△13.9
国内その他事業	2,047	△2	△2,050	-
海外事業	4,165	8,388	4,222	101.4
調整	862	1,926	1,064	123.4
合計	18,622	11,065	△7,556	△40.6

## (5) 海外事業－地域別の売上高、営業利益

\* 以下の数値については、管理会計上の数値であり連結財務諸表数値とは異なります。  
また、地域区分についても連結財務諸表とは異なります。

## ◆中国

単位：百万円

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	1,482	1,871	389	26.3
営業利益	143	228	85	59.5

## ◆ASEAN

単位：百万米ドル

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	128	130	1	1.4
営業利益	△10	0	10	-

※23/12期(1-12月)の実績は、24/12期(1-12月)の平均レートで置き換えております。

## ◆米国

単位：百万米ドル

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	114	101	△12	△11.2
営業利益	21	23	2	12.4

※米国については、連結ベースの数字であります。

## 連結業績予想

(1) セグメント別売上高の通期予想

単位：百万円

	24/12期 (1月-12月) 実績	25/12期 (1月-12月) 予想	前年同期比	
			金額	増減率(%)
健康・食品事業	46,682	53,000	6,317	13.5
乳業事業	56,077	72,000	15,922	28.4
栄養菓子事業	64,737	68,000	3,262	5.0
食品原料事業	13,934	14,000	65	0.5
国内その他事業	67,381	72,000	4,618	6.9
海外事業	82,316	91,000	8,683	10.5
合計	331,129	370,000	38,870	11.7

(2) セグメント別営業利益の通期予想

単位：百万円

	24/12期 (1月-12月) 実績	25/12期 (1月-12月) 予想	前年同期比	
			金額	増減率(%)
健康・食品事業	△167	1,900	2,067	-
乳業事業	△6,368	△700	5,668	-
栄養菓子事業	5,199	5,000	△199	△3.8
食品原料事業	2,090	2,100	9	0.5
国内その他事業	△2	600	602	-
海外事業	8,388	9,600	1,211	14.4
調整	1,926	△500	△2,426	-
合計	11,065	18,000	6,934	62.7